

令和5年度 ドイツ連邦共和国政府による高等学校生徒等招へい事業 実施要項

1 招へい事業の目的及び事業内容

ドイツ連邦共和国（以下「ドイツ」という。）外務省は、外国の高等学校におけるドイツ語教育の振興に資するため、ドイツ語の成績が優秀な外国の高等学校生徒等をドイツに招へいする次の事業を実施する。

○定期国際招へい事業

他国の生徒等とともに、4週間にわたり、ドイツの複数の都市において各種視察や文化プログラムへの参加及びホームステイを行うプログラム。参加者は現地でドイツ語コースに参加し、ドイツの学校での授業に出席する。

2 募集人員

調整中（2022年度実績2名）

3 派遣期間（予定）

2023年7月上旬～9月上旬の4週間（滞在日程の詳細は未定）

4 応募資格

- (1) 応募時点で国公立の高等学校、中等教育学校の後期課程、専修学校の高等課程及び高等専門学校（以下「高等学校等」という。）の第1、又は第2学年に在籍していること。（派遣期間中も高等学校等に在籍していること）
- (2) 日本国籍を有する者（ドイツ国籍又はドイツ語を母国語とする生徒等の参加は不可）。
- (3) 2023年4月1日現在15才以上17才以下であること。
- (4) 最低2年間ドイツ語の授業(※)を受けており、ドイツ語の成績が殊に優秀であること。また、他の教科の成績も優秀であり、かつ、高い教養を身に付けていること。
※ 日本の高等学校等における授業のほか、日本にあるドイツ語の語学学校の授業も含む。
- (5) 公式な生徒等交流事業によるドイツ滞在が、過去になく、2023年に参加する予定もないこと。
- (6) ドイツ及びドイツ語圏で比較的長期に滞在していないこと。また、就学もしていないこと。
- (7) 心身ともに健康であり、滞在先での生活及び学習に適応できること。

5 応募方法等

(1) 応募者数

各高等学校等3名以内とする。

(2) 応募書類の提出

高等学校等の各学校長（以下「高等学校長等」という。）は、各学校における応募者を取りまとめ、下記（3）提出書類①、②を添付して、2023年3月3日（金）15:00までに、在日ドイツ連邦共和国大使館 sprach-14@toky.diplo.de 宛てに直接メールすること。

その際、パスワードをかけるとメールがセキュリティーの関係で自動削除される危険性があるため、パスワードをかけないこと。

※ メールに学校の連絡先（住所、電話番号）及び担当者名を明記すること。

(3) 提出書類

①応募書類（各候補者分）

全て電子媒体にてメールにより提出すること。また、応募書類 i、ii は手書きではなく、パソコン等により入力の上作成し、iii についてはスキャン等により PDF にすること。なお、全ファイルを一括してスキャンし一つのデータとするのではなく、候補者ごと、書類ごとにファイルを作成して提出すること。

i 願書（別紙の様式）※和文のみ。独文・英文は不要。

（上半身正面、脱帽、6か月以内に撮影の写真（5cm×5cm）を貼付）

ii 高等学校長等の推薦書（和文）※和文のみ。独文・英文は不要。書式任意。

iii 学業成績証明書 ※和文のみ。独文・英文は不要。書式任意。

（学校の授業でドイツ語の授業を受けていない場合は、語学学校等での受講を証明できる書類及び成績証明書を添付すること）

<ファイル名の付け方>

願書、学校の成績証明書・推薦状はそれぞれ、下記のようにファイル名を付けること。ファイル名は文字化けを避けるため、ローマ字で付けること。

- ・学校名-応募者名-願書
- ・学校名-応募者名-成績証明書
- ・学校名-応募者名-推薦状

※ 例：文科高等学校の文科太郎氏の願書のファイルに名前をつける場合

→monkakoutougakkou-monkatarou-gansyo.pdf

②学校の連絡先等の登録

在日ドイツ大使館から、応募のあった各学校への連絡は電子メールで行われるため、学校の連絡先等について、以下に基づき作成・送付すること。

- ・エクセルで、以下に指定する書式を作成し、英語又はローマ字で表記した「学校名、学校の住所及び応募者名等」を記入の上、当該エクセルファイルを上記メールに添付すること。
- ・当該ファイル名は、英語又はローマ字で表記した「学校名」とすること。

○エクセルの書式

List of Candidates per School			
(空欄)	Name , Address and Email Address of School (学校名、学校住所、メールアドレスの順に記入すること。この枠内に合わせて数行にわたって記入すること。)	Name of Candidate (応募者氏名—ファーストネーム、ラストネームの順で記載すること)	Sex of Candidate (応募者の性別)

- i. フォントは **Arial** とする。
- ii. 文字サイズは「List of ～」欄は **12 ポイント**、その他の欄は **10 ポイント** とする。
- iii. 列幅は左列から順に、**5.88、41.13、31.38、7.63** と設定すること。

○提出書類①、②の送付先

在日ドイツ連邦共和国大使館広報文化部 sprach-14@toky.diplo.de

6 国内選考

- (1) 文部科学省及び在日ドイツ大使館は、下記により個人面接による人物審査及びドイツ語能力試験（主として会話）を行う。

日 時：2023年3月27日（月）（予定）

実施方法：Web 会議システム（Zoom）で実施予定

注）試験の詳細は、追って在日ドイツ連邦共和国大使館から、応募のあった各学校に電子メールのみで通知するので、応募者に必ず連絡すること。

- (2) 国内選考の結果については文部科学省から高等学校長等に通知する。
- (3) 国内選考合格者は候補者として、在日ドイツ大使館を通じドイツ政府に推薦される。最終結果はドイツ政府から直接本人に通知される。
- (4) 国内選考後の本事業に関する問合せは、在日ドイツ連邦共和国大使館へ行うこと。
- (5) 本事業の参加が確定した場合は、健康診断書、本事業参加に対する保護者の同意書及び予防接種証明書（破傷風）の提出が必要。また、ドイツ語で参加確認書を作成することが必要。 詳細については、在日ドイツ連邦共和国大使館の指示に従うこと。

7 経費

- (1) ドイツ政府負担経費
 - ① ドイツへの往復の航空運賃
 - ② 各滞在地における宿泊費及び食費
- (2) 参加者自己負担経費
 - ① 日本国内の移動に要する経費
 - ② その他（旅券申請費用、海外旅行保険等）

8 その他

- (1) 渡航にあたっては、事前に海外旅行保険に加入しておくこと。(費用は自己負担)
- (2) 参加者は、各自において事前に留学等に関する情報収集に努めること。なお、情報収集の手段としては、公的な留学情報機関である独立行政法人日本学生支援機構や、世界各国の治安情勢や海外でのトラブル防止対策等の情報提供を行っている外務省領事サービスセンターのホームページがあるので、それらも活用すること。また、外務省が提供している外務省海外旅行登録「たびレジ」についても、積極的に活用すること。

○海外留学情報ページ (http://ryugaku.jasso.go.jp/oversea_info/)

独立行政法人日本学生支援機構 (JASSO)

〒135-8630 東京都江東区青梅 2-2-1

TEL 03-5520-6111

○海外安全ホームページ (<http://www.anzen.mofa.go.jp/>)

(トップページ『地図からの検索』→『欧州(中・東部)』→『15. ドイツ』)

外務省領事局領事サービスセンター (海外安全相談班)

〒100-8919 東京都千代田区霞が関 2-2-1

TEL 03-3580-3311 (内線: 2902、2903)

○たびレジホームページ (<https://www.ezairyu.mofa.go.jp/tabireg/>)

9 本事業に関する照会先 (応募書類提出先に同じ)

在日ドイツ連邦共和国大使館広報文化部

〒106-0047 東京都港区南麻布 4-5-10

TEL 03-5791-7700 (代表)

以上